PCT

特許性に関する国際予備報告(特許協力条約第二章)

# REC'D 0 8 JUL 2004

WIPO PCT

3430

電話番号 03-3581-1101 内線

(法第1.2条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

出願人又は代理人 の告類記号 PCT03070702								
国際出題番号 PCT/JP03/08678	国際出願日 (日.月.年) 08	. 07. 2003	優先日 (日.月.年) 09.0	7. 20	002.			
国際特許分類(IPC)	Int. Cl' B	29C35/04		-	•			
出願人(氏名又は名称)	出願人 (氏名又は名称) 株式会社 市丸技研							
1. この報告書は、PCT35条に基づきこの国際予備審査機関で作成された国際予備審査報告である。 法施行規則第57条 (PCT36条)の規定に従い送付する。     2. この国際予備審査報告は、この表紙を含めて全部で 3 ページからなる。     3. この報告には次の附属物件も添付されている。     a 図 附属書類は全部で 4 ページである。  図 補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関が認めた訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面の用紙 (PCT規則70.16及び実施細則第607号参照)      前								
4. この国際予備審査報告は、次の内容を含む。    図 第 I 欄 国際予備審査報告の基礎   第 I 欄 優先権   第 II 欄 優先権   第 II 欄 新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての国際予備審査報告の不作成   第 IV欄 発明の単一性の欠如   図 第 V 欄 P C T 3 5 条 (2) に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明   第 VI 欄 ある種の引用文献   第 VI 欄 国際出願の不備   第 VI 欄 国際出願の不備   第 VI 欄 国際出願に対する意見   国際予備審査報告を作成した日   国際予備審査報告を作成した日								
18.02.2004 名称及びあて先 日本国特許庁(IPEA/JF	•)	特許庁審査官(権限	17.06.200	4 F	2931			
郵便番号100-8915	岩田 行剛							

東京都千代田区復が関三丁目 4番3号

# 特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/JP03/08678

第1欄 報告の基礎						
1. この国際予備審査報告は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の官語を基礎	C VICO					
□ この報告は、 語による翻訳文を基礎とした。 それは、次の目的で提出された翻訳文の言語である。						
□ PCT規則12.3及び23.1(b)にいう国際調査						
│ │ PCT規則12.4にいう国際公開 │ │ PCT規則55.2又は55.3にいう国際予備審査						
2. この報告は下記の出願書類を基礎とした。 (法第6条 (PCT14条) の規定た差替え用紙は、この報告において「出願時」とし、この報告に添付していない。	(に基つく命令に必答するために提出され) )					
出願時の国際出願書類						
X   明細書     第   1, 2, 4-6     ページ、 出願時に提出されたもの						
第 3,7 ページ*、04.06.2004	付けで国際予備審査機関が受理したもの					
第 ページ*、	付けで国際予備審査機関が受理したもの					
X 請求の範囲	,					
第						
第 1 項*、04.06.2004	付けで国際予備審査機関が受理したもの					
第	付けで国際予備審査機関が受理したもの					
第 <u>1-3</u> <del>ページ/</del> 図、 出願時に提出されたもの 第 ページ/図*、	付けで国際予備審査機関が受理したもの					
第ページ/図*、	付けで国際予備審査機関が受理したもの					
配列表又は関連するテーブル						
・ 配列表に関する補充欄を参照すること。	·					
3. 🛛 補正により、下記の書類が削除された。						
□ 明細書 第 <u> </u>	- ページ - 頃					
X	- 項 - ページ/図					
配列表(具体的に記載すること)						
□ 配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)						
4.  □ この報告は、補充欄に示したように、この報告に添付されかつ以下に示	した補正が出願時における開示の統囲を超					
4.   この報告は、補充欄に示したように、この報告に旅付されかつ以下に示   えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして	作成した。 (PCT規則70.2(c))					
明細審 第	ページ					
間 請求の範囲 第	項					
□ 図面 第 <u>· · · · · · · · · · · · · · · · · · </u>	ページ/図					
配列表に関連するテーブル(具体的に記載すること)						
* 4. に該当する場合、その用紙に "superseded" と記入されることがある。						

### 特許性に関する国際予備報告

国際出願番号 PCT/IP03/08678

	初刊主に戻りる国		
ĔΊ	/ 欄 新規性、進歩性又は産業上 それを裏付ける文献及び説		こついての法第12条(PCT35条(2))に定める見解、 
_	見解		
•	<i>767</i> 7 <del>7</del>	•	
	新規性(N)	請求の籤囲	1
	701774122 (-17	請求の範囲	1
			•
	進歩性(IS)	請求の範囲	1
		商家少配田 _	
	産業上の利用可能性 (IA)	<b>請求の統囲</b>	1 .
	医米丁小仙川 · 4 四 丁 ( 1 1 1 )	請求の範囲	1
•	文献及び説明(PCT規則70	0. 7)	•
	【文献一覧】	0.0.4.0	A COUNCE TO NO DITED TO THE
	文献1:US 523 STRIED LIM	8643 [[TED]	A (SUMITOMO RUBBER IND 1993.08.24,第4欄第64行一第5 010 A,第3頁右下欄第20行一第4頁右
	第34行 & JP	3 - 215	5010 A,第3頁右下欄第20行一第4頁右
	欄第11行、凶由	•	A (ソニー株式会社) 1999.01.06,
	【0009】(ファミ	リーなし)	
	文献3:日本国実用第	「案登録出原	頁5−19590号(日本国実用新案登録出願公 けした明細書及び図面の内容を記録したCD−R
	M(日本タイラン株式	会社) 19	994.11.04, 【0002】、図8,9(
	アミリーなし)		
	【検討】		
	・請求の範囲1につい	\て 緣木休の吹き	き出し口と排出口が機内配管系統を通じて加硫媒
	の供給源と接続してい	ヽるこ とが言	P載されている。また、図面には、機内配管系統
	ブラダーの内部に接続	した主配管	管に接続される主流路と、複数の枝配管に接続さ と、必要な箇所に弁が設けられていることが示唆
	れている。		
	文献2には、配管シ	ノステムにコ	ェアオペレートバルブ等の機能部品が着脱自在に された集積ブロックを接続して配管を組み立てる
	とが記載されている。	心吟かり入り	された朱傾ノロックを接続して配音を組み立てる
	文献3には、配管ス	ブロックを糺	且み合わせることにより配管を形成することが訂
	されている。 文献1にけ 具体的	りか配答をH	<b>『</b> 『 『 『 の 手段が記載されていないが、周知の手段
	中から適宜の手段を選	躁択 しうるこ	ことは明らかであり、また、配管ブロックやバル
			を形成することは、例えば文献2や3においても
	示されているように属 とすれば、文献 1 k	*記載 された	ト 発明において、流路が形成されたプロックとバ
	ブが配設されたブロッ	ックを適宜組	組み合わせて、機内配管系統を構築することは、 る。そして、その際、パネルブロックのブロック
	業石か谷易になし得る 体を上下方向に形成1	こことでめる	る。そして、その除、ハネルノロックのノロック レプ本体の外面一側にバルブ側接続面を垂直に割
	るといった設計的事項	頁は当業者は	が適宜決定し得たものでしかない。
	しかしながら、何れていない。また、眩は	1の文献に	も排気バルブを最下位置に配設することは記載さ タイヤ加硫の技術分野において周知であったとも
	められない。	•	
		の範囲1に依	系る発明は進歩性を有する。

え、

前記パネルプロックのブロック本体は、上下方向に長く形成されると共に、 その側面にブロック側接続面がほぼ垂直に形成され、

前記バルブ本体の外面一側にバルブ側接続面がほば垂直に形成され、この バルブ側接続面を前記ブロック側接続面に面合接続した状態で、複数個のパ ネルバルブが上下方向に並んでブロック本体に取り付けられ、

各パネルバルブの取り付け部において、パネルバルブのバルブ側接続面には前記流入路への第1流入口及び流出路からの第1流出口が形成され、パネルブロックのブロック側接続面には前記主流路への第2流入口及び副流路からの第2流出口が形成され、前記第1流入口と第2流出口が符合すると共に、第2流入口と第1流出口が符合する状態に、前記バルブ側接続面とブロック側接続面が面合接続され、

前記複数のパネルバルブが、蒸気供給バルブ、ガス供給バルブ、シェービングガス供給バルブ、ガス回収バルブ、排気バルブ等を含むと共に、前記排気バルブが最下位置に配設されている構成とした。

## 図面の簡単な説明

図1は本発明の1実施例にかかるタイヤ加硫機における配管構造の模式図である。

図2は配管構造におけるパネルバルブの取り付け構造を示す切欠断面平面図である。

図3はパネルバルブの側面図である。

# 産業上の利用可能性

以上説明してきたように本発明の配管構造(請求項1)にあっては、ブロック本体を上下方向に長く形成したパネルブロックを用い、このパネルブロックのブロック本体に、複数個のパネルバルブを上下方向に並べて取り付けるようにしたので、簡素な構造に組み立てることができ、コンパクトなバルブユニットに形成することができる。

また、バルブの操作性を向上できるし、バルブ交換等の保守作業が簡単にできる。

また、上下方向に長く形成したブロック本体に内部に、主流路を形成したので、ドレンが流下し易くなり、特に、複数のパネルバルブのうち、排気配管に副流路を介して接続されたパネルバルブを最下位置に配設させると、主流路の下端に流下するドレンを一気に放出させることができ、ドレン排出に必要な時間を短縮させることができる。

# 請求の範囲

1. (補正後) 上下の金型と、流体の供給・排出によって拡縮するブラダーを備え、前記金型の内部にセットした生タイヤの内面に、流体の供給によって膨張したブラダーを押し付けるようにしたタイヤ加硫機において、

前記ブラダーの内部に接続した主配管に接続される主流路と、複数の枝配管に接続される複数の副流路がブロック本体の内部に形成されたパネルブロックと、

バルブ本体の内部に弁口を開閉させる弁体が設けられ、この弁体による弁口の開放状態で流入路と流出路が連通し、前記弁体による弁口の開閉により流入路と流出路が連通・遮断されるようにした複数個のパネルバルブとを備え、

前記パネルプロックのプロック本体は、上下方向に長く形成されると共に、 その側面にブロック側接続面がほぼ垂直に形成され、

前記バルブ本体の外面一側にバルブ側接続面がほぼ垂直に形成され、この バルブ側接続面を前記ブロック側接続面に面合接続した状態で、複数個のパ ネルバルブが上下方向に並んでブロック本体に取り付けられ、

各パネルバルブの取り付け部において、パネルバルブのバルブ側接続面には前記流入路への第1流入口及び流出路からの第1流出口が形成され、パネルブロックのブロック側接続面には前記主流路への第2流入口及び副流路からの第2流出口が形成され、前記第1流入口と第2流出口が符合すると共に、第2流入口と第1流出口が符合する状態に、前記バルブ側接続面とブロック側接続面が面合接続され、

前記複数のパネルバルブが、蒸気供給バルブ、ガス供給バルブ、シェービングガス供給バルブ、ガス回収バルブ、排気バルブ等を含むと共に、前記排

8 / 1

気バルブが最下位置に配設されているタイヤ加硫機における配管構造。

2. (削除)

# Tanslation

# **PCT**

# INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

(Chapter II of the Patent Cooperation Treaty)

(PCT Article 36 and Rule 70)

Applicant's or agent's file reference	FOR FURTHER ACTI	ON	See Form PCT/IPEA/416		
PCT03070702					
International application No.	International filing date (		Priority date (day/month/year)		
PCT/JP2003/008678	08 July 2003 (08	3.07.2003)	09 July 2002 (09.07.2002)		
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC B29C 35/04					
Applicant	ICHIMARU GIKE	N CO., LTD.			
This report is the international preli Authority under Article 35 and tran	minary examination report smitted to the applicant acc	, established by thi cording to Article 3	s International Preliminary Examining 6.		
This REPORT consists of a total of	f 4 sheets, ir	ncluding this cover	sheet.		
3. This report is also accompanied by					
	d to the International Bure	au) a total of 4	sheets, as follows:		
and/or sheets co					
sheets which supersede earlier sheets, but which this Authority considers contain an amendment that goes beyond the disclosure in the international application as filed, as indicated in item 4 of Box No. I and the Supplemental Box.					
b. (sent to the International Bureau only) a total of (indicate type and number of electronic carrier(s)), containing a sequence listing and/or tables related thereto, in computer readable form only, as indicated in the Supplemental Box Relating to Sequence Listing (see Section 802 of the					
Administrative Instructions).  4. This report contains indications relating to the following items:					
Box No. I Basis of the					
Box No. II Priority					
Box No. III Non-establi	shment of opinion with reg	gard to novelty, inv	entive step and industrial applicability		
	ty of invention				
Roy No. V Reasoned s	Box No. V Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability;				
Box No. VI Certain documents cited  Box No. VI Certain documents cited					
Box No. VII Certain defects in the international application					
Box No. VIII Certain observations on the international application					
Date of submission of the demand		Date of completion	on of this report		
18 February 2004 (18	3.02.2004)		17 June 2004 (17.06.2004)		
Name and mailing address of the IPEA/JP		Authorized office	er		
Facsimile No.		Telephone No.			



International application No.

PCT/JP2003/008678

# INTERNATIONAL PRELIMINARY REPORT ON PATENTABILITY

•

Box No.	I Basis of the report	<del></del>			
1. With	regard to the language, this	report is based	on the international application in the	language in which it was filed, unless	
otherwise indicated under this item.					
	This report is based on translations from the original language into the following language, which is language of a translation furnished for the purpose of:				
}	international search (1	under Rules 12	.3 and 23.1(b))		
{	publication of the inte	ernational appli	cation (under Rule 12.4)		
{	international prelimin	nary examination	on (under Rules 55.2 and/or 55.3)		
1			•		
furnis	regard to the elements of shed to the receiving Office in the receiving of the report of the international application.	in response to i t):	an invitation under Article 14 are refe	on (replacement sheets which have been erred to in this report as "originally filed"	
	the description:				
1	pages		1, 2, 4-6	, as originally filed/furnished	
1	pages*	3, 7	received by this Authority on	04 June 2004 (04.06.2004)	
1	pages*	····	received by this Authority on		
	the claims:				
	pages			, as originally filed/furnished	
	pages*		, as amended (	together with any statement) under Article 19	
	pages*	1	received by this Authority on	04 June 2004 (04.06.2004)	
	pages*		received by this Authority on		
	the drawings:				
	pages		1-3	, as originally filed/furnished	
	pages*		received by this Authority on		
ļ	pages*		received by this Authority on		
	a sequence listing and/or an	y related table(	s) - see Supplemental Box Relating to	Sequence Listing.	
3.	The amendments have resul	lted in the canc	ellation of:		
Ì	the description, pages	·			
}	the claims, Nos.		2		
ł	the drawings, sheets/f	figs			
}					
1			ng (specify):		
ł		, podronos upu	is (speedy).		
4.	made, since they have bee (Rule 70.2(c)).  the description, pages	en considered t	o go beyond the disclosure as filed,	is report and listed below had not been as indicated in the Supplemental Box	
	<del></del>				
l					
l					
	any table(s) related to	sequence listin	ng (specify):		
* If iten	n 4 applies, some or all of the	ose sheets may	be marked "superseded."		

# INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

1	Internatio	olication No.
	PCT/JP	03/08678

V.	Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement					
1.	Statement					
	Novelty (N)	Claims	1	YES		
	• • •	Claims		NO		
	Inventive step (IS)	Claims	1	YES		

Industrial applicability (IA) Claims

Claims

Claims

1 YES

NO

# 2. Citations and explanations

# [Documents]

Document 1: US 5238643 A (Sumitomo Rubber Industries
Ltd.), 24 August 1993, column 4, line 64 to
column 5, line 34, & JP 3-215010 A, page 3,
lower right column, line 20 to page 4, upper
right column, line 11, drawings

Document 2: JP 11-2384 A (Sony Corp.), 6 January 1999, paragraph [0009], (Family: none)

Document 3: CD-ROM of the specification and drawings annexed to the written application of Japanese Utility Model Application No. 19590/1993 (Laid-open No. 78690/1994) (Nippon Tairan Kabushiki Kaisha), 4 November 1994, paragraph [0002], fig. 8, 9 (Family: none)

# [Discussion]

### Claim 1

Document 1 discloses a feature wherein a discharge outlet and an exhaust outlet on a vulcanizing machine main body are connected to a vulcanizing medium supply source via an internal piping system in the machine. Further, the drawings suggest that the internal piping system has a main flow passage connected to a main pipe connected to the inside of a bladder, and a plurality of auxiliary

Form PCT/IPEA/409 (Box V) (January 1994)

pipes connected to a plurality of branch pipes, and that valves are provided at positions where they are needed.

Document 2 discloses features wherein a functional component such as an air-operated valve or the like is detachably affixed to a piping system, and piping is assembled by connecting an integrated block in which is formed a gas flow passage.

Document 3 discloses a feature wherein piping is formed by assembling piping blocks.

Document 1 does not specifically disclose the means for forming piping, but a suitable means can clearly be selected from among known means, and further, forming desired piping by appropriately combining piping blocks and valves is known in the art, as disclosed in documents 2 and 3, for example.

Thus, a person skilled in the art could easily conceive of the invention disclosed in document 1 wherein an internal piping system is constructed by appropriately combining a block in which is formed a flow passage and a block in which is arranged a valve. And, when doing so, design features such as forming the block main body of a panel block in the vertical direction or providing a valve-side connection face perpendicular to one side of the outer surface of a valve main body are merely features fittingly determined at the discretion of a person skilled in the art.

However, none of the documents discloses a feature wherein an exhaust valve is disposed at the lowest position. Further, this technical feature is not recognized as being known in the technical field of tire vulcanization.

Therefore, the invention described in claim 1 of the present application involves an inventive step.